

ご面会の皆様へ

マスク着用のルール変更のお知らせ

～ 入居者の皆さまとの温かいコミュニケーションのために ～

マスク着用は感染予防のため一定の効果がありますが、入居者の皆さまに以下のような影響が生じておりました

- 表情が見えず、不安や孤独を感じやすい
- 口元が見えず、会話が伝わりづらい（耳が遠い方や認知症の方など）
- 声がこもり、聞き取りにくい
- 笑顔が伝わらず、安心感や親しみが薄れる



これらを踏まえ、入居者の皆さまがより安心して過ごせる環境を整えるため、ご面会の皆様と施設職員のマスク着用ルールを見直すことにいたしました。

【マスク着用の新ルール】

- ◆ 面会時のマスク着用については、原則として皆さまのご判断にお任せしております。

【マスク着用をお願いする場面】

- ① 体調不良の兆候がある場合（咳・くしゃみ・のどの痛み等）
- ② 家族の方に感染症が発生した場合
- ③ 施設内や地域で感染リスクが高まったと判断される場合

【面会時のお願い】

- 手指の消毒にご協力ください。
- 発熱や体調不良時は面会をお控えください。
- 状況によって、マスク着用をお願いする場合があります。



社会福祉法人ひふみ会
特別養護老人ホーム親光
施設長 山崎 猛臣